

事業番号	06 05 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課		
		実施期間	S33 ～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標	④観光消費額						
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり					

1 現状と課題

◆自然公園面積（長野県）277,994ha/1,356,156ha（20.5%）

国立公園：5公園（170,709ha）上信越高原、妙高戸隠連山、中部山岳、秩父多摩甲斐、南アルプス
 国定公園：4公園（81,872ha）八ヶ岳中信高原、中央アルプス、妙義荒船佐久高原、天竜奥三河
 県立自然公園：5公園（25,413ha）聖山高原、塩嶺王城、三峰川水系、御岳、天竜小洪水系

・県立自然公園の保護と適正な利用のための方針となる公園計画の一部地域は、指定以来長期間にわたり見直しがされておらず、現状と合致していない状況がある。自然公園の特性や地域の実情に応じた公園管理を推進するため、行政関係者のほか保全団体等の地域関係者で構成される「地域会議」を開催し、公園計画の変更等に取り組む必要がある。

◆御嶽山ビジターセンター（指定管理：R4.8 OPEN）、霧ヶ峰自然保護センター（指定管理：R4～）

志賀高原（山ノ内町：H9）、乗鞍（松本市：S54）、美ヶ原（松本市：H4）の各自然保護センターの老朽化

・自然公園の保護と適正な利用を図るため、自然保護センター等の施設改修を進めるとともに、指定管理者制度の導入など民間ノウハウを活用した新たな管理運営体制の構築を進める必要がある。


2 事業目的

県内の自然公園が有する美しく豊かな自然環境や風致景観を保全するとともに、その魅力を広く発信し、国内外から多くの人々が繰り返し訪れるようにする。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①県立自然公園における協働型管理運営体制の構築と公園計画の更新


- ・地域関係者等で構成された「地域会議」の開催。保護と利用推進に向けた地域課題の協議
- ・公園管理の指針となる公園計画の更新
（公園計画の更新：2公園【三峰川水系県立公園、塩嶺王城県立公園】）等



地域会議・ワークショップ

②自然公園の保護と利用の推進

- ・霧ヶ峰自然保護センター、御嶽山ビジターセンターの指定管理者による施設運営
- ・サウンディング型市場調査の実施（対象地域：聖湖周辺、宮田高原）



サウンディングによる利活用イメージ（グランピング）

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	自然公園利用者数（暦年）	万人	2,289	2,304	↑	3,113	↑	3,743	未達成	自然公園の利用と魅力を示すアウトカム指標（成果指標）として設定
②										
③										
④										
⑤										

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R4年度	175,952	38,319	0	214,271	38,287	211,292	6.5
R3年度	0	249,634	△ 1,979	247,655	32,607	42,529	6.5
R2年度	0	55,642	△ 5,670	49,972	46,593	48,478	6.5

事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	-----------------	----	-----	-----	-------

6 主な取組実績と成果

① 県立自然公園における協働型管理運営体制の構築と公園計画の更新

- ・4 県立公園において「地域会議」を開催し、地域課題の協議及び管理運営方法等の検討
三峰川水系（5月、8月、10月） 天竜小渋水系（12月） 塩嶺王城（2月） 御岳（3月）
- ・三峰川水系県立公園において公園計画を更新（R5.1.30告示）
塩嶺王城県立公園においては、R4は現地調査を実施し、R5に公園計画の更新を行う

② 自然公園の保護と利用の推進

- ・霧ヶ峰自然保護センター及び御嶽山ビジターセンターにおいて、それぞれ指定管理者への委任により、民間のノウハウを活かした施設運営を実施
- ・サウンディング型市場調査の結果を踏まえて麻績村が実施する整備事業に対し、補助金を交付（聖山高原県立公園内の公衆トイレ2箇所の改善、1,000千円）

- （その他）
- ・R4.6に環境省から御嶽山が新規国定公園候補地に選定。
長野県は、地元市町村、岐阜県側自治体と連携し、御嶽山の国定公園化を目指す。



公衆トイレの改善 御嶽山ビジターセンター やまテラス王滝

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	自然公園利用者数（暦年）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
令和4年の自然公園利用者数は、新型コロナウイルス感染症が令和4年2月（第6波）及び7月（第7波）に感染拡大がみられたが、感染症対策に配慮した行動やイベント開催などにより、国内外からの観光客が増加し、前年比35.1%増（809万人増）となった。 新型コロナウイルスの影響によりR4年度目標値（3,743万人）は未達成となったが、自然公園の保護と利用の推進を通じて、第5次長野県環境基本計画の目標3,820万人（最終年度：R9）の達成に取り組む。							
指標②		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標③		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・塩嶺王城県立自然公園の計画更新（R5年度更新予定）をもって、全ての県立自然公園の公園計画の更新が完了する。
今後は公園計画書の整備方針に基づく進捗状況確認を行うとともに、必要に応じて利用マナーなど地域特有の課題について検討し、保護と適正利用を図っていく必要がある。
- ・国定公園においても地域会議を設置し、情報・課題の共有を図るとともに、必要に応じて公園計画の更新が必要である。
- ・R4.6に御嶽山が新規国定公園の候補地として選定された。岐阜県、地元市町村、地域関係者と連携し、御嶽山の国定公園化に取り組む必要がある。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・県立自然公園の地域会議を開催し、保護と適正利用に係る協議を行うとともに、未着手となっている国定公園においても地域会議の設置を検討し、公園計画の更新、地域課題解決に向けた議論を行う。
- ・岐阜県、地元市町村、地域関係者と連携し、御嶽山の国定公園化に取り組む。
R5：長野県・岐阜県両県協議会の設置、自然環境調査（環境省）

事業番号	06 05 02	細事業一覧（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業		部局	環境部	課・室	自然保護課	
細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額		
1	自然公園管理事業		48,478 千円	42,529 千円	211,292 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）				
1	自然保護センター管理運営事業	委託	<p>県下3か所の自然保護センター（乗鞍、美ヶ原、志賀高原）の管理、運営</p> <p>【施設名（管理受託者）：開館期間】</p> <p>①乗鞍自然保護センター（松本市）：R4.4.16～R4.11.10</p> <p>②美ヶ原自然保護センター（松本市）：R4.4.25～R4.11.3</p> <p>③志賀高原自然保護センター（山ノ内町）：通年</p>				
2	霧ヶ峰自然保護センター拠点整備事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	<p>霧ヶ峰自然保護センターの機能拡充（施設及び展示の改修）を実施</p> <p>センターの機能拡充（4月28日リニューアルオープン（同日内覧会実施））</p>				
3	自然公園施設管理運営事業	指定管理	<p>霧ヶ峰自然保護センター及び御嶽山ビジターセンターの管理、運営</p> <p>【施設名（指定管理者）：開館期間】</p> <p>①霧ヶ峰自然保護センター（諏訪観光協会）：R4.4.29～R4.11.15</p> <p>②御嶽山ビジターセンター（木曾おんたけ観光局）：R4.8.27～R4.10.24</p>				
4	自然保護センター緊急修繕	直接	<p>自然保護センターの損傷箇所等の緊急修繕・改修</p> <p>修繕：2箇所／乗鞍自然保護センター：トイレ内の水道</p>				
5	エコツアーガイド人材育成事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	委託	<p>エコツアーの企画立案やガイド技術等を学ぶ研修会の開催（座学・フィールド学習）</p> <p>志賀高原自然保護センター及び周辺：1回開催（R5.3.3～R5.3.5）</p>				
6	エコツアー広域連携促進事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	<p>自然保護センター間の情報共有、職員のスキルアップを図るため、連絡会議を開催</p> <p>自然保護センター連絡会議：1回開催（R4.2.1）</p>				
7	エコツアー広域連携促進事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	<p>自然保護センター等をエコツアーの拠点とするため、エコツアー情報をはじめとした、多種多様な情報を発信・提供するパンフレットの作成・更新</p> <p>不執行（自然保護センターの運営・施設のあり方検討に着手のため）</p>				
8	国立公園等自然環境保全対策事業	直接	<p>美ヶ原周辺において植生被害対策（防鹿柵管理等）などを実施するため、自然保護センターに自然公園管理員を配置</p> <p>自然公園管理員：1名配置（R4.7～R4.10）美ヶ原自然保護センター</p>				
9	自然保護レンジャー事業	直接	<p>自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修会の実施</p> <p>不執行（新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止）</p>				
10	美ヶ原台上施設管理	直接 委託	<p>①公園管理に必要な資材等の物置場などで使用している敷地の借地料の支払</p> <p>②美ヶ原高原において、衛生上必要なトイレの手洗給水確保のため給水施設の管理を委託</p> <p>②給水施設管理箇所：1箇所（受託者：美ヶ原牧場畜産農業協同組合）</p>				
11	自然公園協働型管理運営事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接	<p>自然公園の協働型管理運営のための地域会議を開催</p> <p>地域会議を6回開催 （御岳1回、塩嶺王城1回、天竜小渋1回、三峰川3回）</p>				
12	自然公園魅力向上マーケティング調査事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接 補助金	<p>国立、県立自然公園の具体的な活用の提案や市場性を把握するため、R3年度に実施したサウンディング型市場調査（民間事業者からの提案・対話）の結果に基づき、対象市町村が行う利用推進のための環境整備を支援</p> <p>環境整備補助：1,000千円（麻績村／公衆トイレの整備）</p>				
13	各種負担金	負担金	<p>上高地地区及び乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会（6団体）の活動に対して支援</p> <p>負担金合計額：2,750千円</p>				